

リハセンだより 2021年 春号

昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染予防対策として外出自粛が続く中、いつのまにか日中汗ばむような季節になりました。

各関係機関も皆さまも、感染対策・対応に日々奮闘されていらっしゃるかと思いますが、体調不良なくお過ごしでしょうか？

ご挨拶が遅れましたが、今年度も引き続きリハセンだよりを担当することとなりました。本誌を通して、センターでの訓練の様子等をお伝えできればと思います。今年度も変わらぬお付き合いをよろしくお願い致します。

理学療法士・支援員 渋谷亜由美



よろしく
お願いします



今年度から祝日訓練を行います



今年度から、祝日に訓練を実施することになりました。年7日の祝日を訓練日とし、通常の職能訓練でのパソコンや手工芸・教養といったメニュー以外にも、企画を立てた訓練プログラムを提供できれば…！と試行中です。

まず、今年度の初回は4/29(木)で、第2回リハセンBBQ大会を企画！

感染予防対策を行いながら、少しでも気分転換ができればと開催しました！

参加者は利用日以外の方も参加され、総勢21名となりました。病前はアウトドア派だった方も、障がい受傷後は何となく足が遠のいている方も多いため、イベントをとおしてご自身で出来ることの確認や他利用者・職員と協力してイベントを実施しようと企画を立ててきましたが、残念ながら雨となってしまいました。本来であれば、中庭でタープの設営や炭火を起こす・テーブルなどのセッティングも利用者で行う予定でしたが、急遽、食堂でホットプレートを使用しての焼肉大会になりました。希望者にはアルコールを提供し、普段の席とは違う方と話すことや、職員を通しての新しい関わりの場となりました。お酒の力もあり、普段よりも会話も弾み冗談を交えながらコミュニケーションをとる様子がみられ、訓練場面とは異なる表情がたくさん見られる機会になりました。また今後も、利用者参加型の企画を考えていきたいと思っています。



集団での調理実習を行いました！



今回、男性利用者4名で集団での調理実習を行いました。個別での調理実習は消極的な事が多い男性利用者ですが、グループで献立を決め、買い物や調理を行う機会を設けました。

初回の今回は「すし太郎」を使用してのちらし寿司とわかめと油揚げの味噌汁を作りました。普段の高次脳機能障害グループ訓練のメンバーで行ったこともあり、顔なじみのメンバーで2組に分かれて終始和気あいあいとした雰囲気の中に行いました。

当センターの利用者は高次脳機能障害・片麻痺の方が多いため、道具の選定・使用方法を確認することや、手順の確認を行いつつ役割を持って取り組みました。初回という事もあり、実施方法そのものを再考する必要がありますが、ふだんの訓練とは違う一面を見る機会になりました。おいしいちらし寿司とお味噌汁は職員も含めて頂きました(^)/



【現在のご利用状況】

〔機能訓練〕	〔生活訓練〕	〔就労移行支援〕	〔生活介護〕	〔施設入所支援〕
登録 18 名	登録 2 名	登録 4 名	登録 11 名	登録 13 名
(定員 20 名)	(定員 8 名)	(定員 6 名)	(定員 6 名)	(定員 30 名)

※当センターは機能訓練がメインの多機能型障害者支援施設です。利用者の方々は、目標に沿ったリハビリ期間を経て社会復帰されますので、利用調整が可能です。いつでもお気軽にご相談ください。

**施設見学
随時受付中です！**
(担当:西片)



社会福祉法人豊潤舎
新潟県障害者
リハビリテーションセンター

〒950-0121

新潟県新潟市江南区亀田向陽 1-9-1
(新潟ふれ愛プラザ内)

TEL:025(381)8113

FAX:025(381)8117

URL: <http://www.rnhj.jp/rehabilitation>

お気軽に
お問い合わせください



新潟県障害者リハビリテーションセンターでは「相談は傾聴、親身、親切に」をモットーに、高次脳機能障害等に関する相談を随時受け付けております。何かお困りのことがありましたら、なんでもご相談ください。見学も随時受け付けております。電話等にてご予約のうえ、お気軽にお越しください。